

令和6年度園芸学会秋季大会シンポジウム課題

日時：令和6年11月3日（日）13:30～17:00

場所：琉球大学千原キャンパス（Ⅰ）共通教育棟2-305,（Ⅱ）共通教育棟1-118,（Ⅲ）共通教育棟2-205,（Ⅳ）共通教育棟1-217

I. 果樹における温暖化の影響評価と適応技術（公開シンポジウム）

コンビーナー：弘前大農学生命科学部 伊藤大雄

1. 日本における気候変動の現状と適応に関する研究

農研機構果茶研 杉浦俊彦

2. 気候変動がマンゴー栽培に及ぼす影響と対策

1) 沖縄県での栽培の現状と課題

沖縄農試名護支所 大嶺悠太

2) 収穫時期の異なる品種育成とそれに伴う栽培技術の開発

近畿大付属農場 志水恒介

3. 気候変動がリンゴ栽培に及ぼす影響と対策

1) 高温が果実の品質と生産性に及ぼす影響と対策

長野果樹試 土田河

2) 高温・高CO₂下でのリンゴ園の乾物生産と花芽形成

弘前大農学生命科学部 伊藤大雄

3) 温暖地のリンゴ生産における課題と対応策

富山新川農林振セ 大城克明

4. 気候変動がブドウ栽培に及ぼす影響と対策

農研機構果茶研 杉浦裕義

5. 総合討論

II. 先端技術を活用したスマート農業の現状と展望（公開シンポジウム）

コンビーナー：農研機構野花研 磯崎真英

1. スマート農業の研究開発および推進事業の取り組み

農林水産省研究推進課 長谷川明宏

2. 園芸生産に活用可能なICT、IoT技術の現状および課題

1) デンソーのスマート農業への取り組み

(株) デンソー 大原忠裕

2) 低コストで始める環境制御

(株) サカタのタネ 浜中悠

3. 園芸生産におけるAI活用技術の現状および課題

1) AIを活用した病虫害診断技術の開発

農研機構農情研 山中武彦

2) 園芸生産効率化のための AI 利用

岡山大院環境生命自然科学学域 安場健一郎

4. 農業データ連携基盤(WAGRI)によるデータプラットフォームについて

農研機構野花研 兼農情研 斎藤岳士

5. 総合討論

Ⅲ. 花きの育種研究最前線（公開シンポジウム）

コンビーナー：農研機構野花研 野田尚信

1. 良日持ち性ダリアエターニティシリーズの開発と普及

農研機構野花研 小野崎隆

2. トルコギキョウのゲノム解析と育種への応用

農研機構野花研 川勝恭子

3. かがり弁の輪ギク「夢の煌めき」シリーズの開発と普及

愛知農総試東三河農研 長谷川徹

4. 青色ファレノプシス「Blue Gene」の研究開発

元石原産業(株) 湯木俊次

5. 青いキクの研究開発

農研機構野花研 野田尚信

6. リンドウにおける分子育種技術の開発と品種育成

福井県立大生物資源学部 西原昌宏

岩手生工研セ 根本圭一郎

7. 総合討論

Ⅳ. アブシジン酸および低温による果実の成熟制御と応用

コンビーナー：静岡大農学部 加藤雅也

1. アブシジン酸応答を制御する植物成長剤の開発

静岡大農学部 竹内純

2. 光波長およびアブシジン酸シグナル伝達とブドウの着色・糖代謝

千葉大園芸学部 近藤悟

3. アブシジン酸とカンキツの開花制御

農研機構果茶研 遠藤朋子

4. 低温およびアブシジン酸によるカンキツ果実の成熟制御

静岡大農学部 馬剛

5. 低温による果実の成熟誘導と低温障害，その制御と利用

岡山大農学部 久保康隆

6. 総合討論